



6月 食育だより

令和8年度
益城町学校給食センター

未来へつながる「食」を考えよう

私たちが生きていく上で欠かすことのできない「食べる」こと。毎日を元気に生き生きと暮らすためには、何をどのように食べるかがとても重要です。また、これからも安心して食料を得られるように、未来へつながる「食」について考えていくことも大切です。6月は国が定める「食育月間」です。食べることをあらためて見直し、できることから取り組んでみませんか？



こんにちは！

ましきまちがっこうきゅうしょく 益城町学校給食センター

です！

益城町学校給食センターは、益城町内の小学校5校、中学校2校の約3600人分の給食を作っています。益城町の児童・生徒のみなさんに、安全でおいしい給食を提供するため、毎日がんばっています。今月は、給食を作っているところを、一部紹介します。

ましきまちがっこうきゅうしょく 益城町学校給食センターの外観です。



下処理室です。野菜を洗ったり、皮をむいたりします。



スライサーという機械で、野菜を切ります。



材料は、作る釜ごとに分けます。



加熱後は、中心温度を測って記録します。



サラダの材料を加熱します。



スチームコンベクションオーブンです。





ししゃもフライを揚げています。



サラダを作っています。



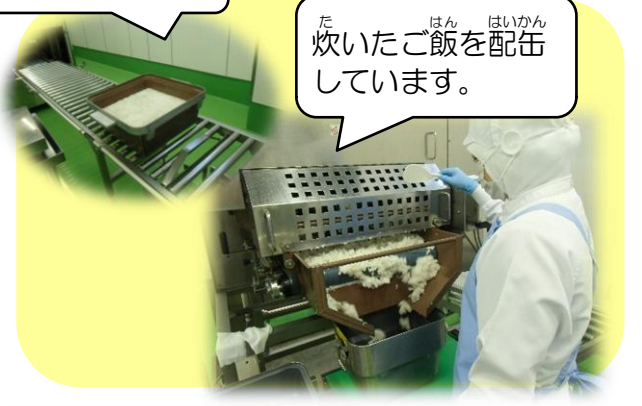
おかずを配缶しています。

れんぞくすいはんき
連続炊飯器です。

た炊いたごはんを配缶
しています。



おお
大きなおかずを作っ
ています。一釜で1000
ひとかま
人分です。



かぶしがいしゃとうようしょくひん ちょうりいん かたがた
株式会社東洋食品の調理員の方々です。
36人で3600人分の給食を作っています。



しょっかん
食缶をコンテナに
入れます。

トラックに積んで
学校へ出発！



がっこうきゅうしょくは、せいちょうきにある児童・生徒の皆さん
の健康を守るとともに「生きた教材」として食事の見本となるように作られています。し
っかり見て、しっかりと食べてほしいです。



健康な歯を保つためのポイント

がつよっか
6月4日から
10日は
「歯と口の衛生週間」
です！

